

医療の質と経済性に関する実態調査

1. 研究の対象

2003年1月30日以降、当院で診療を受けられた方

2. 研究目的・方法

本研究は、医療の質と経済性、延いては医療・介護・保健およびそれらのシステムの質、経済性と持続可能性の評価・向上に役立つことをめざし、診療、健診等保健、救急搬送、介護等に関する情報、及び関連資源や財務の情報に関するデータベースを構築して、医療等活動・機能や質・経済性を反映する指標を測定し関連要因の解析を行い、医療等の質と経済性の実態や関連要因を疾患別・機関別・地域別に把握することを目的としている。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：匿名化された診療報酬明細情報及び患者属性情報（郵便番号、年齢、病歴）

4. 外部への試料・情報の提供

データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

5. 研究組織

参加病院 538 機関（2017年3月）

診療パフォーマンス指標の多施設比較(QIP)公式ホームページ

<http://med-econ.umin.ac.jp/QIP/>

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

お問い合わせ先：

済生会熊本病院 医事企画室
(住所) 熊本市南区近見5丁目3番1号
(連絡先) 096-351-8509

研究責任者：京都大学総長 山極 壽一

研究代表者：京都大学大学院医学研究科医療経済学分野 今中 雄一